



ナス編

病害虫注意報 2020年7月号



※農薬の使用はラベルの記載に従ってください。

育苗期・定植時の防除特集

アブラムシ類、アザミウマ類、コナジラミ類、ハダニ類の発生に注意しましょう！

また、育苗期にすすかび病が少しでも発生すると、本圃で多発する傾向があるので注意しましょう！

育苗期・定植時 おすすめ粒剤・灌注剤

※育苗期：株元処理、定植時：植穴処理土壌混和

	対象病害虫	薬剤名	使用量/倍率	使用時期	使用回数	ハチ影響日数	
						ミツバチ	マルハナ
粒剤	コナジラミ類・アブラムシ類 ミナキイロアザミウマ	ベストガード粒剤	1~2g/株 (コナジラミ類・アブラムシ類は 育苗期1g)	育苗期・ 定植時※	育苗期及び定植時 合わせて1回	45日	30日 以上
	コナジラミ類・アブラムシ類 アザミウマ類・ハダニ類	アルバリン粒剤	1~2g/株 (アブラムシ類は1g/株、 ハダニ類は育苗期2g/株)	育苗期・ 定植時※	育苗期及び定植時 合わせて1回	21~ 40日	定植後10日 加22日
	アブラムシ類・コナジラミ類 アザミウマ類・ハダニ類 ハスモンヨトウ	ミネクトデュオ粒剤 ※ベリマークSCと併用不可	2g/株	鉢上げ時~ 育苗期後半	1回	定植後 14~ 21日	定植後 20~ 30日
灌注	コナジラミ類・アブラムシ類 アザミウマ類・ハダニ類 チャノホリタガニ	モベントフロアブル	500倍(25~50ml/株) (アザミウマ類・ハダニ類・ チャノホリタガニは50ml/株)	育苗期後半 ~定植当日	灌注は1回 散布と合わせて 合計3回	1日	45日 以上
	コナジラミ類・アブラムシ類 アザミウマ類・ハダニ類 ネリムシ類	ベリマークSC ※ミネクトデュオ粒剤と併用不可	薬量：400株あたり25ml 水量：400株あたり10~ 20L(25~50ml/株)	育苗期後半 ~定植当日	1回	1日	

育苗期 おすすめ散布剤

対象病害	薬剤名	希釈倍率	使用時期	回数	ハチ影響日数	
					ミツバチ	マルハナ
褐紋病・菌核病 黒枯病・灰色かび病	ベンレート水和剤	2,000~3,000倍 (褐紋病・菌核病は2,000倍)	前日	3回	1日	
うどんこ病・黒枯病 灰色かび病・すすかび病	ダコニール1000	1,000倍	前日	4回	1日	
コナジラミ類・アザミウマ類 ハダニ類・ハダニ類 オオバコガ・ハスモンヨトウ チャノホリタガニ	アフーム乳剤	2,000倍	前日	2回	2日	
ハダニ類 ネリムシ類・ハスモンヨトウ	プレバソンフロアブル5	100倍 灌注 25ml/株	育苗期後半 ~定植当日	1回	1日	
ハダニ類		200倍 灌注 50ml/株				
ハダニ類 オオバコガ・ハスモンヨトウ		2,000倍 (ハダニ類1,000~2,000倍)	前日	2回		

登録変更情報

モベントフロアブル

灌注の使用時期が延長されました!

アブラムシ類・コナジラミ類・アザミウマ類
ハダニ類・チャノホリタガニ

変更前：育苗期後半

変更後：育苗期後半~定植当日



光合成能力UP!

ファイトオーツァー

1,000倍 葉面散布

植物本来の力を活性化☆

- ▶ 転流量増加（糖度アップ） ▶ 毛細根の充実
- ▶ 抵抗性誘導物質の向上



肥料登録
生第83241号